



Good Wood Communication!

かけがいの森から



掛川で伐られた本はどこへいく?

原木市場で仕分けされて、県内外あちこちへ

今回は掛川で伐り出された丸太の行き先について紹介します。掛川の山では森林組合をはじめ、いくつかの業者さんや個人での伐採・出材が行なわれていますが、森林組合で扱う丸太のほとんどは、静岡県森林組合連合会が営業する、原木市場に出荷さ

れます。現場から出る、長・短・太・細、様々な丸太を一括してトラックで原木市場に運搬し、丸太自動選別機を通して樹種・太さ・長さごとに揃えて売っていただいています。もちろん市場での手数料はかかりますが、この選別機能のおかげで、売り

手は山での丸太仕分けの手間が省け、また買い手が必要な大きさの丸太だけを買うことができ、結果的に両者にとって利点があります。(出材量が多い現場の場合は、山で選別作業を行ない、需要者に直送することも考えられます。)

市場で買われた丸太は県内外様々なところに散っていきます。地元の製材業者・木材業者の手で、柱や土台・梁・桁などの建築材料に加工されるもの、造園業者などを経て杭丸太になるもの、仲買人を経て県外の合板製造工場に行くもの、中にはチップ業者を経て製紙原料になるものもあります。市場より先の流通はとても複雑で紹介しきれませんが、意外と身近に掛川の山の木が使われているかも知れません。



原木市場 天竜筋から出材された丸太が並ぶ

この試練を乗り越え!

平成22年度を振り返る @森林組合事務所

今年度は森林組合職員にとって、試練の年だったように思います。職員の退職から始まり、猛暑、大雪、大量花粉...その他もろもろ。新入職員の二人のみならず、全員が事業確保と現場管理に奔走した一年でした。



本当に暑かった去年の夏

下刈作業の日は
一日3リットル水を飲んだ

1月には大雪が降る

除雪作業に追われた
黒俣の奥ではひと月近く
雪が残っていた



3月には大量花粉が...
花粉症でなくても
涙・鼻水を出した
まるで煙のよう!

しかし、なんとかこの年度を乗り切れそうです。従業員全員のがんばりと、それを支えてくれたお客様や関係機関、協力業者の皆様のおかげだと思います。

震災による東日本の方々の試練を目にすれば、何のこれき。来年度もがんばりましょう。

居尻産の丸太 存在感示す

袋井市浅羽の近藤記念館にて

近藤記念館は袋井市に多大な貢献をされた旧浅羽町出身の近藤健次氏を顕彰する建物で、旧浅羽町役場南側に建築されています。その建物の中で昨年私たちが居尻地区から伐出した長さ12mのスギ丸太が存在を示しています。奈良の鶴工舎(いかるがこうしゃ)の方が携わり、「込み柱」を使って曲げたアーチ梁は、この建物をとても印象的なものにしていきます。皆様も是非一度、ご覧になってください。



天竜の原木市場を紹介

~静岡県森林組合連合会 天竜営業所~

静岡県森林組合連合会が営業する県内3つの原木市場

(天竜・静岡・富士)の内のひとつで、週1回、入札による丸太の取引が行なわれている。1回の市で取引される量は約1,000m³(10tトラック100台分)余りで、出荷者と買方をつなぐ大切な役割を果たしている。冬から



自動選別機(径級毎に分けられる)



春はとくに出荷のピークで、職員の方が丸太の自動選別機とフォークリフトを忙しく動かしている。現在、丸太の需要は旺盛で、市にかけられた丸太はすべて買い取られている。だが、その価格は安い。森林所有者の収益を確保し、再造林費を捻出するためには原木価格はもっと高くても良いはずだ。しかし、高くなれば対外材の競争力を失うだろう。難しい。

東北・関東大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます

当組合がいつもお世話になっている秋田・岩手の鹿角森林組合さま、三浦造林さまをはじめ、東北地方の方々、震災に遭われた方々に、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を願っております。また全国の森林組合系統では、災害地森林組合さまへの緊急支援募金運動を実施しています。

実施期間：4月14日(月)まで 掛川市森林組合にて受け付けております。皆さまの温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

森林組合からのお知らせ

●チェーンソー目立て講習会 参加者募集!

椎茸木に使ったチェーンソーを片付ける前に、また次の冬場の薪材確保の前に、一度、目立てをしておきましょう!



日時 4月16日(土) 10時より

場所 森林組合事務所 参加費 500円

事前申し込みが必要です。→Tel.0537-25-2111

●職員募集しています!



平成24年4月採用の職員を募集しています。詳しくはホームページの「採用情報」をご覧ください。

(ホームページは「かけがわの森から」で検索)

●椎茸菌・苗木の購入 ありがとうございます!

今年は椎茸菌を約130袋(1000個入)、また、山行き苗木は約5,000本を販売いたしました。多くの皆様のお買い上げ、ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします! (購買担当 角皆)

●市有林間伐で市へ収益を還元

今年度、黒保市有林の間伐作業をさせていただきました。46年生の山で、間伐率は概ね30%でした。作業路を開設して間伐材を集材・搬出し、市場で販売しました。その結果1,000,000円余りの収益を市に還元することができました。



ならこ「桜まつり」にお越しください!

4月3日(日) 10時より

掛川市居尻

キャンプ場「ならこ」



震災後、多くのイベントが延期、中止される中ですが、ならこの桜まつりは予定どおり開催されます。今年は元農協青年部長石神さんグループのLIVEがあります。木工作品の出店もします。桜、音楽、温泉、新鮮な空気で、少し元気を取り戻しましょう。

まずは 榿(かし)のコマで 忠一先生のお手本

廻るカシの木片に、少しだけ刃を当てさせてもらう。

「これは小笠山で伐ったウバメガンだねえ」なんて話しながらの作業。



形になっていくのがすごくおもしろい。



尾崎家の4歳児2歳児は時々このコマで遊ぶ。

次は榿(けやき)のサラダボウルにチャレンジ!



かなり真剣! 側面を削る指先に力が入る。

頭には木工教室専用の緑のバンダナ!

底面を削って...裏返す。専用の保持器具で固定して上面も削る。



初めての木工旋盤でしたがなんとか形に!

思い通りの形に変わっていくのが楽しい!

忠一先生ありがとうございました!

木工旋盤(もっこうせんばん)にチャレンジ!
居尻の「木工房」にて
元森林組合職員の中山忠一さんが、自宅の工房で木工作品作りをされています。今回、筆者の尾崎が中山さんの工房に何度か通い、忠一先生の指導のもと、いくつかの木工作品作りにチャレンジしました。



“これいい!” 購買担当「藍ちゃん」の **オススメGOODS!!**

刈払機(共立 SRE2310) ¥43,500

農業用でありながら、プロ仕様の高品質で

パワーと加速性に優れた一品!!

これからの季節、草刈に役立つこと間違いなし!

大好評販売中のチップソーも合わせてどうぞ。



チップソー
¥1,050

ハンドルは、Uハンドル・ループハンドル・2グリップの3種類からお選びいただけます。

組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に移動(相続・取得・売却)が生じた際は森林組合へご一報ください。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要です。

ひとこと 薪材が人気です。各所伐採作業で搬出された種々雑多な丸太を、森林組合大和田倉庫の前で薪材等として格安でお譲りしていますが、入荷するとすぐになくなってしまいます。今は入荷待ちの方がいらっしゃるくらいです。どうやら薪ストーブに小さなブームの炎が灯っているようです。石油・電気・ガスに頼らない。これから広がりを持つアイテムなのかもしれません。



掛川市森林組合

TEL 0537-25-2111

平成二十二年度
森林整備の事業を報告します

- ◆境界明確化 上西之谷地区 150ha
境界を保全すると共に、効率よく森林整備を進める上で、とても大切な作業です。地味ですが、コツコツと進めるべき事業と考えています。
- ◆間伐事業 約170ha
主には県の治山事業・森の力再生事業等を活用した間伐です。また少し明るい山が増えました。
- ◆作業路開設 約5000m
様々な事業を活用し、作業路を開設しました。今後、山の管理、出材への活用が期待されます。
- ◆間伐材出材 約1900立方
国有林、市有林の材を含めた数量です。近年に比べ、今年度は多くの丸太を出材しました。

※施業した場所をホームページの「施業履歴」で確認していただけます。近日更新予定です。